



福岡県芦屋町で生まれた茶の湯釜
の名品「芦屋釜」。

福岡県芦屋町では、芦屋釜をはじ
めとする芦屋鋳物を製作する職人

あしやいもじ
「芦屋鋳物師」の後継者となる

人材を募集します。

令和8年度芦屋鋳物師後継候補者募集
(福岡県 芦屋町立芦屋釜の里)

芦屋釜の里
ホームページ

詳しくはこちら▶



芦屋町とは

芦屋町は、福岡県北部に位置する響灘と呼ばれる日本海に面した小さな町です。

古くから港町として栄えた芦屋町には、ショッピングモールや映画館などの娯楽施設はありませんが、魚釣りやサイクリング、海水浴などが楽しめる、豊かな自然と歴史が魅力の町です。

ひびきなだ



あしや い も じ 芦屋鋳物師とは

あしやがま
芦屋鋳物師は、芦屋釜をはじめとするあしや
いもの
鋳物を造る職人のこと。

芦屋釜は、今から約650年前ごろから
福岡県芦屋町で造られた鉄製の茶の湯釜。

日本で9点しかない国指定重要文化財の茶
の湯釜のうち、8点が芦屋釜です。

芦屋釜の製作は一度途絶えますが、今でも
高く評価されています。



芦屋鋳物師
(芦屋釜の職人)
動画はこちら▶



あしや いもの 芦屋鋳物とは

芦屋鋳物は、福岡県芦屋町で活動する芦屋鋳物師が製作した鋳物製品のこと。

鋳物は、高温で溶かした金属を、砂などでつくった型（^{いがた}鋳型）に流し込み、冷やし固めることで製作します。

現代の芦屋鋳物師は、様々な鋳物製品を製作しています。



芦屋鋳物師の養成とは

福岡県芦屋町は、再び芦屋町で芦屋釜が製作されること（芦屋釜の復興）を目指し、工房を備えた施設「芦屋町立芦屋釜の里」を平成7年に開館。

芦屋釜の里開館以降、芦屋鋳物師の養成に取り組んでいます。

今では、2名の芦屋鋳物師が誕生し、この2名が製作した芦屋釜は、令和4年に「福岡県知事指定特産工芸品」に指定されるなど、その評価は高まっています。



芦屋鋳物師の後継候補者募集

芦屋町では、芦屋鋳物師からの技術承継を目指し、芦屋鋳物師の後継者となる人材を募集します。

修業期間中（最長12年）は、芦屋町が芦屋町の職員（公務員）として雇用します。



POINT

- 修業期間中は、公務員として雇用
- 芦屋鋳物師が技術指導
- 茶の湯釜専門の学芸員が、芦屋釜に関する学術面をサポート
- 移住など、芦屋町職員がサポート

応募資格（受験資格）

平成9年4月2日～平成21年4月1日に生まれた人で、次のいずれかに該当する人

- ① 美術分野に関する課程を専攻した人
- ② 工芸分野の技術職として実務経験のある人
- ③ ①または②と同等の能力を有する人

雇用条件と申込方法（申込締切：7/5）

雇用条件（フルタイム勤務）

- 給与
高校卒 206,700円～
短大卒 219,400円～
大学卒 232,000円～
- 勤務日数 週5日（休暇：週2日）
※有給休暇あり
- 雇用期間 2年間（勤務成績により更新あり）
- 保険 社会保険に加入
- 勤務開始 令和9年4月1日
もしくは合格者と相談し決定

申し込みを希望される方は、次の手順でお申し込みください。

ニッポン手仕事図鑑ホームページの
参加申込フォームからお申込み



自動返信により案内される
専用フォームからエントリーシートを送信

ニッポン手仕事図鑑
ホームページ
申込はこちらから▶



芦屋鋳物師の後継候補者 選考の流れ

